

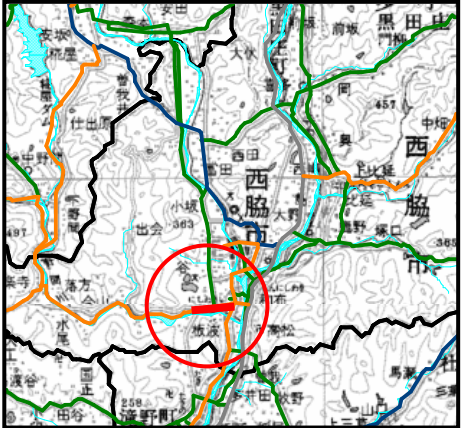
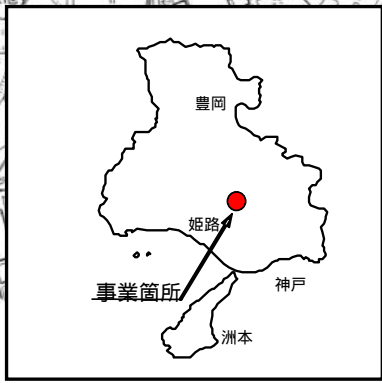
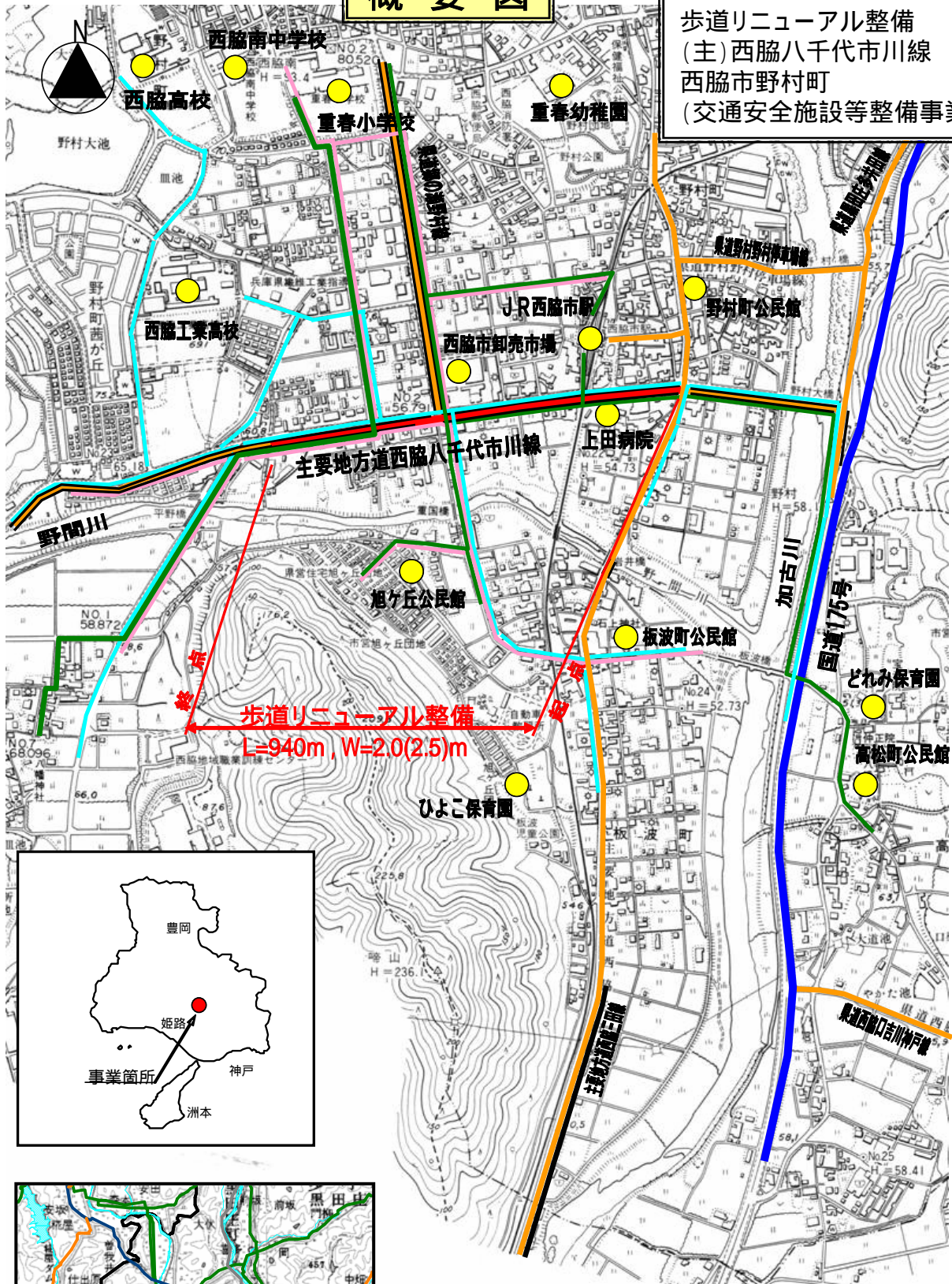
投資事業評価調書（新規）

部課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 杠 典英 (交通施設係長 鎗水 正和)	内線	4 3 8 9 (4 3 9 9)
------	-------	---------------------	-------------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 2.4 億円
		交通安全施設等整備事業 (主)西脇八千代市川線	西脇市野村町	内用地補償費	約 0.6 億円
所在地				着手予定 年 度	完成予定 年 度
西脇市野村町 地内				平成 22 年度	平成 26 年度
事業目的			事業内容		
波打ち歩道をセミフラット化する。また幅員構成を見直し、歩道の幅員を確保したりリニューアルを行い、歩行者・自転車の安全・快適を図る。			歩道リニューアル整備（両側） L = 940m W = 2.0m (2.5) m 現況 W=1.5m (両側) (負担割合 国 1/2 県 1/2)		
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性		<ul style="list-style-type: none"> 当該区間は、西脇市の中心部に位置し、付近にはJR西脇市駅、西脇市立卸売市場、公民館や幼稚園の他、小・中・高校等が立地している。 重春小学校、西脇南中学校、西脇高校、西脇工業高校の通学路となっている。 歩道はマウンドアップ形式で、出入り口等で波打ち歩道となっており、使いにくい状態となっている。 既設歩道は1.5mと狭く、道路構造令を満足していない。 			
[周辺状況]					
[交通状況]					
[交通事故]		<ul style="list-style-type: none"> 自動車交通量が多く、自転車・歩行者は比較的多い。大型車混入率(7.3%)。 (自動車9,974台/12hr、歩行者177人/12hr、自転車133台/12hr) 過去5年間に全事故件数は38件発生。 過去5年間に自転車、歩行者の交通事故が13件発生している。 			
(2)有効性・効率性		<ul style="list-style-type: none"> 波打ち歩道が解消され、ユニバーサルデザインに配慮した歩道となる。 道路構造令の歩道の幅員を確保することにより、歩行者・自転車の安全・快適を図ることが出来る。 			
[効果]					
[事業執行環境]		<ul style="list-style-type: none"> 住民参加による交通安全総点検実施し（H20.9.30実施、23名参加）、波打ち歩道、狭い歩道について指摘されている。 事業計画について、地元自治会に意見聴取し合意形成を図っており、円滑な事業執行環境が整っている。 			
(3)環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> 歩道部の透水性舗装により、雨水を地下に還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。 			
(4)優先性		<ul style="list-style-type: none"> 自転車、歩行者の交通量が比較的多く、早期に波打ち歩道の解消と歩道の拡幅を実施する必要がある。 地元から要望がある。 			

概要図

歩道リニューアル整備
 (主)西脇八千代市川線
 西脇市野村町
 (交通安全施設等整備事業)

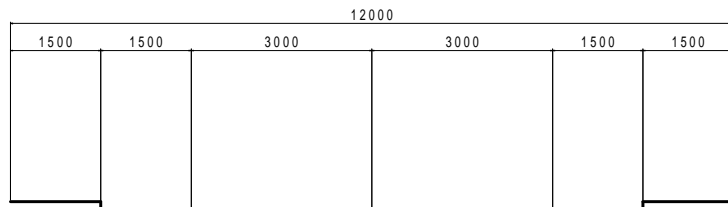


凡例	
国道	—— (Blue line)
県道	—— (Orange line)
既設歩道	—— (Black line)
事業区間	—— (Red line)
小学生通学路	—— (Green line)
中学生通学路	—— (Pink line)
高校生通学路	—— (Light blue line)

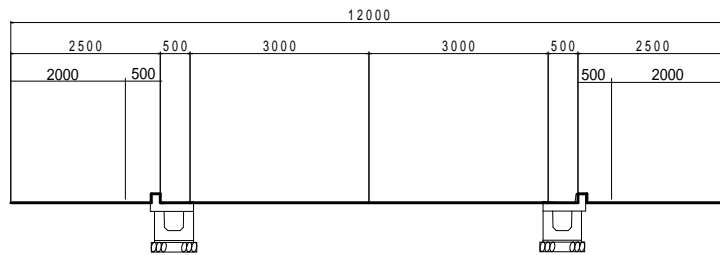
標準断面図

一般部

整備前



整備後

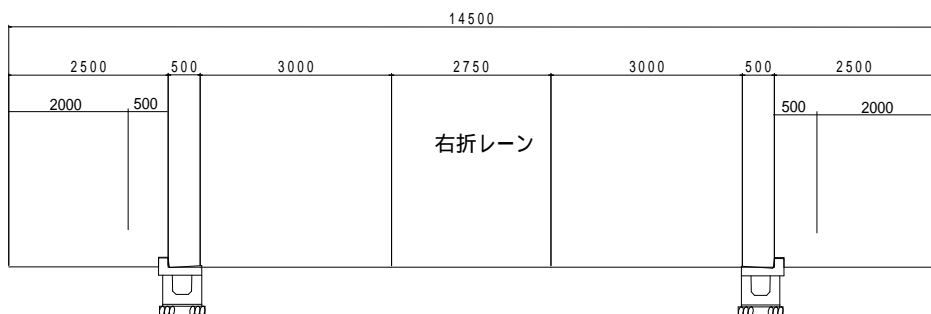


交差点部

整備前



整備後



歩道波打ち・段差



通学状況写真

